

2012年7月17日

株式会社みずほ銀行

「海外進出アシストファンド」の創設について

株式会社みずほ銀行（頭取：塚本 隆史）は、従来から中堅・中小企業の海外事業展開のサポートに取り組んでおりますが、政府の「日本再生戦略」や日本銀行の「成長基盤を強化するための資金供給」等の外部環境も踏まえ、その取り組みを一層強化し、日本企業の海外現地拠点の設立・拡大等に役立てていただくための融資制度として外貨建て融資の枠組みを創設しましたのでお知らせいたします。

中堅・中小企業を主な対象とした総額 10 億米ドル相当の「海外進出アシストファンド」を創設し、日本企業の海外現地拠点への親子ローンや出資等の資金需要に対して円滑な資金供給を行ってまいります。併せて、株式会社損害保険ジャパンとの連携による「海外リスク情報サービス」等のサービスの提供も行い、海外進出前・後に役立つ各国の危機管理情報や進出後の危機管理対策等を支援し、資金供給にとどまらず、企業の海外進出過程でのコンサルティング機能を發揮してまいります。

【ファンドの概要】

ファンド名称	海外進出アシストファンド
総額	10 億米ドル相当
取扱期間	2012 年 7 月 13 日～2013 年 3 月 29 日（お借入分まで）
融資金額	1 百万米ドル相当以上

- 1 上記以外の詳細につきましては、最寄りの店舗・営業部へご照会ください。一部お取り扱いができない店舗がございます。
- * 2 所定の審査の結果、ご希望にそいかなる場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、諸条件につきましては個別にご相談させていただきます。

以上